



令和3年度 学校だより

# みなみっ子

学校教育目標 「夢のある子」～めあてをもってがんばる子～

長泉町立南小学校

No. 13

令和3年11月25日

## 行事！行事！行事！

11月に入り、4日(木)に1、3年生の遠足。5日(金)に2年生の遠足、4年生の社会科見学を実施しました。10日(水)11日(木)には、6年生が修学旅行に行き、15日(月)には、5年生が、自然教室に行きました。

修学旅行の目的地は、長野、山梨方面でした。1日目の長野県では、松本城や旧開智学校、旧司祭館などの見学をしました。松本城の急な階段に驚いている児童が多かったです。諏訪湖では、間欠泉を見たり、遊覧船に乗ったりしました。遊覧船からは、富士山も見え、子供たちも喜んでいました。ホテルでは、ジェルキャンドル作りをしたり、食事をしたり、おみやげを買ったりしました。

部屋で仲間と過ごした時間も充実していたようです。2日目の山梨県では、考古学博物館に行き、火起こしをしたり、説明を聞きながら埴輪や瓦などの展示物を見学したりしました。また、実際に、古墳の上に立ち、古墳の大きさを実感しました。古墳は前方後円墳でした。昼食場所の御坂農園では、カレーライスを食べたあと、ぶどう狩りをしたり、ほうとう作りをしました。作ったほうとうは、味噌と野菜と一緒に持ち帰るおみやげになりました。(修学旅行の様子は、長泉南小学校のホームページで見られます。)



## 全校集会

11月17日(水)に、全校集会(テレビ放送)がありました。校長先生からは、11月に全学年で実施された外に出かける行事について以下のようなお話がありました。学校で遠足や社会科見学、自然教室、修学旅行などの行事を実施する目的についてです。

1つ目は、友達と楽しい思い出をつくることです。学校の外で、いつもと違う場所で活動すると、学校では見えなかった友達のいいところが見つかることがあります。集団活動をすることで、友達同士、先生、外部の人などとふれ合うことで、たくさんの思い出を心に残すことができます。

2つ目は、本物に触れるということです。自然や文化、産業など、学校では、映像や写真などでしか見ることができませんが、実際に見て、触って、音を聞いて、匂いを感じてくることはとても大切です。例えば、6年生は、松本城の天守閣に登る階段が急だったことを、体験することで実感してきました。5年生は、桃沢に行き、森や川など自然の美しさを目の当たりにして、実感してきました。

3つ目は、社会のルールやマナーを身に付けることです。学校では、廊下を走らない、大きな声で騒がない、など人に迷惑をかけることをしないように教わっています。そのことを、実際の社会でも実践できると、身に付いたと言えます。学校でのルールやマナーは、社会に出ても同じように、また、学校で生活するよりも厳しく守らなければなりません。学校で学んでいることは、社会で必要なことばかりです。だから、日頃の生活を大切にしてほしいです。

(お知らせ)

先日、PTA役員会だよりでもお知らせしましたが、第5回役員会で、現在、使用している「長泉町学校等メール連絡システム」とは別に出欠席等連絡用プログラム「Cラーニング」を導入することを提案させていただきました。「Cラーニング」では、「学校への出欠席の連絡(健康チェックを含む)」「アンケート機能の利用」「クラス単位での連絡」ができます。役員会の中では、システム導入費や児童一人当たりの複数登録、ガラケーでの利用の可否について質問が出ました。学校で確認したところ「Cラーニング」のシステム導入費は、令和3年度中に申し込めば無料となります。しかし、児童一人あたり、1カ月30円の利用料がかかります。令和4年度からは、12か月分の360円を年払いで、学年費より、支払わせていただきます。(年度途中で、転出した場合の返金はございません。)また、利用登録については、児童一人あたり複数可能です。ガラケーでの利用は不可となりますが、インターネット接続できるパソコンでの利用は可能です。

※長泉町立南小学校のホームページの「お知らせ」の欄でも学校の様子をお知らせしていきますので、御覧ください。